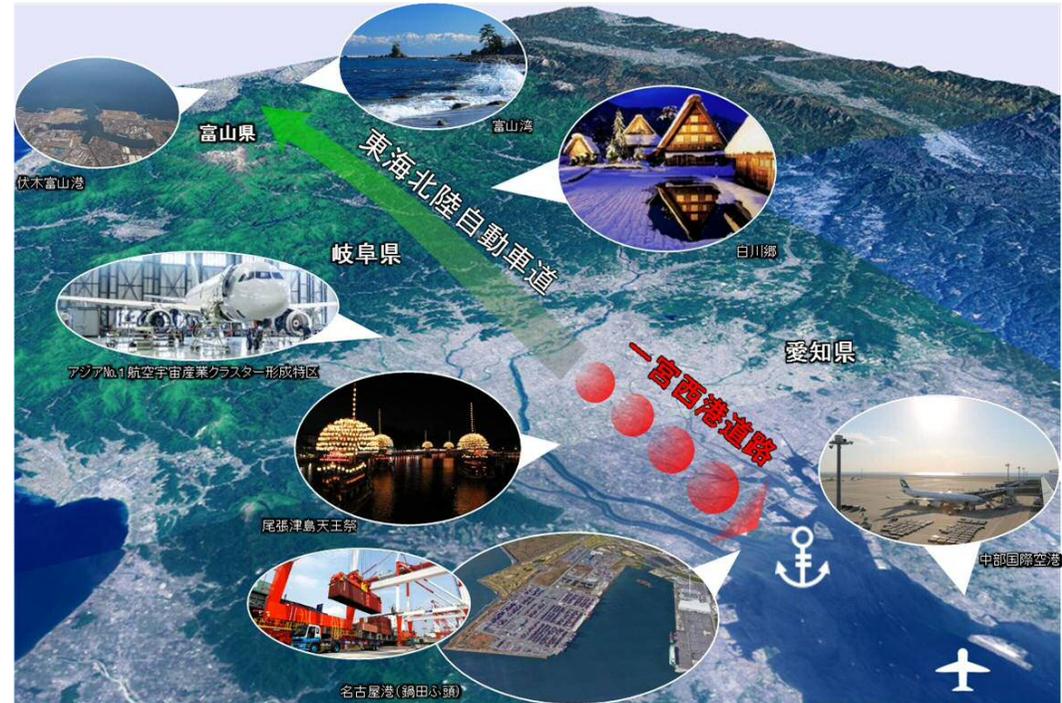


高規格道路 いちのみやしこうどうろ 一宮西港道路

早期実現に関する要望



【東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会 名簿】

会長	愛知	知事					
副会長	一宮	市長	飛島	村	長		
委員	津島	市長	愛西	市	長		
	弥富	市長	あま	市	長		
	大治	町長	一宮	市	議	長	
	津島	市議	稲沢	市	議	長	
	愛西	市議	弥富	市	議	長	
	あま	市議	大治	町	議	長	
	蟹江	町議	飛島	村	議	長	
	名古屋港管理組合専任副管理者						
監事	稲沢	市長	蟹江	町	長		
	岐阜	知事	岐阜	市	長		
参与	高山	市長	関羽	市	長		
	美濃	市長	飛驒	市	長		
	各務	市長	飛岐	南	町	長	
	郡上	市長	白川	村	長		
	笠松	町長					

令和4年9月

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会

一宮西港道路の早期実現に関する要望について

中京圏は、基幹産業である自動車関連産業をはじめ、工作機械や航空宇宙など、日本一の産業集積を誇る産業圏域として、日本経済を支える中心的な存在です。

なかでも名古屋港は、総取扱貨物量、輸出額および貿易黒字額ともに約20年近く全国第1位が続く、我が国を代表する国際貿易港であります。コンテナ取扱拠点である飛島ふ頭と鍋田ふ頭において、東南アジア向けコンテナ貨物などに対応するため、飛島ふ頭地区のコンテナターミナルの整備など、国際物流拠点として機能強化の取組も着々と進められております。

名古屋港の北側に位置する尾張西部地域から岐阜県南部地域は、古くから栄える繊維産業をはじめ、次世代産業の柱として期待される航空宇宙産業まで幅広いモノづくり産業が集積していることに加え、名古屋駅にも近接していることから、リニア中央新幹線開業後の「リニアインパクト」による更なる発展が期待されている地域でもあります。

また、さらにその先の北陸圏は、経済成長が著しい東アジアとの貿易が活発であり、素材産業やライフサイエンス産業など中京圏とは異なった産業の強みを持つほか、日本海ならではの豊かな観光資源を有する地域であります。

今後は、産業連携をはじめ、観光地相互の結びつきを強めて昇龍道の魅力を高めるなど、幅広い分野において、中京圏と北陸圏の連携・交流を活性化し、環太平洋から環日本海につながる一大拠点の形成をめざしていくことが求められております。

こうした中、昨年3月には東海北陸自動車道の新たな出入口となる一宮稲沢北ICが開通し、岐阜・北陸方面へのアクセス性が向上し、地域経済の発展が大きく期待されるところであります。

本道路は、愛知県のみならず岐阜県方面から名古屋港や中部国際空港へのアクセス性を高めるとともに、国土幹線道路ネットワークにおけるミッシングリンクを解消し、日本のど真ん中において太平洋側と日本海側を結ぶ大動脈となる国土軸を形成する、中部圏全体の健全な発展と国土強靱化に資する重要な路線です。

さらに、日本最大の海拔ゼロメートル地帯を有し、大地震による津波、水害の被害が広範囲に渡ると予想される尾張西部地域にとって、広域避難や緊急輸送といった防災面でも非常に重要な道路「いのちの道」となります。

今後とも中京圏が日本の産業・経済を強力にリードしていくためには、東海北陸自動車道の南伸となる高規格道路一宮西港道路の整備は大変重要であり、早期実現に向けた有料道路制度等の活用による財源確保の取組が必要です。

また、今年3月に国から名古屋都市圏の道路ネットワークの今後の方向性を示していただき、路線検討は国で実施することとなりました。そして、今年4月には、概略ルート・構造の検討に着手していただくこととなりました。私たちとしても、愛知県及び岐阜県内における整備を望む地域の声を集約し、地域一体となつて、早期実現に取り組んでまいります。

つきまして、以上の事情をご賢察賜り、次の項目についてご支援いただきますよう、特段のご配慮をお願い致します。

記

1. 本道路を含めた災害に強い道路ネットワークを構築するため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策について、必要な予算・財源を確保し、計画的に事業を推進するとともに、5か年加速化対策後も予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと。
2. 高速道路ネットワークの機能向上、及び平常時・災害時を問わない安定的な輸送の確保と生産性向上のため、重要物流道路に位置付けられた高規格道路一宮西港道路の路線検討を推進し、早期実現を図ること。

令和4年9月

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会

会長 愛知県知事 大村 秀章

名古屋商工会議所会頭 山本 亜土

一般社団法人中部経済連合会会長 水野 明久